

# 地域の発展を!

## ～コミュニティ助成事業～

今回コミュニティ助成事業で採択されたのは、次の区・自治会です。これにより地域内の活発なコミュニティ活動が行われることでしょう。

### 事業内容

- 酒人区緑化推進事業(水口町)  
助成額120万円
- かふかの丘区集会所備品等整備事業(水口町)  
\*コピー機・書庫の設置、体育備品等  
助成額170万円
- 和田区コミュニティ活性化備品整備事業(甲賀町)  
\*デスクトップパソコン、プリンタ、ソフトウェア  
ア、デジカメ、コピー機等の購入  
助成額140万円



かふかの丘区の体育備品等



酒人区の緑化推進事業



和田区のコミュニティ活性化、備品等

## こんにちは! 人権教育課です。

市民の皆さんと人権のページを通してお目にかかり早や一か月、お変わりなくお過ごしでしょうか。

家族での会話がはずんでいますか。

「ただいま!」

「お帰り、お疲れさま。」

「わたし夕食の準備をするからあなた、お風呂の掃除をしてお湯を入れておいて。」

「はいよ!お風呂の準備が済んだら、たまねぎの皮むきでもしようかなあ!」

何気ない会話のように思われますが、あたり前のことをあたり前に話し合える状況から相手を思いやる温かさが伝わってきます。一言が心を通じ合わせ、よりよい関係が築けるのです。

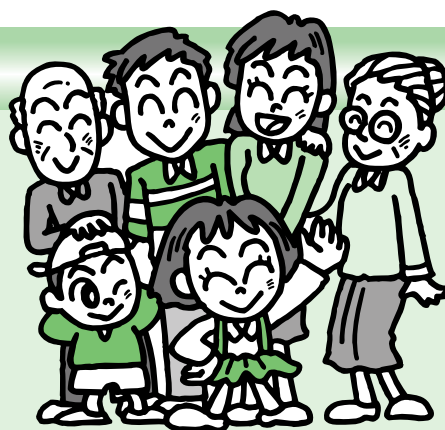
**こんなことはありませんか。**

「ねえ!ねえ!宿題あるんだけど、この問題分からないの誰か教えて。」

「何言ってるの、うるさいわね、今から毎週楽しみにしているテレビ番組が始まるの。あとにしてちょうだい!」

「...さびしいなあ」

一言が心に深い傷を負わせているのです。



少し話し方を変えてみましょう!

「どれどれ、これから始まるの、ごめんね!放送が終わればあなたと一緒に問題を解きましょう。」向かい合う姿勢を常に持ち続けたいものです。

地域社会においても、同じような会話が日常的になっていないでしょうか。相手と話すとき、一言を大切に、お互いに思いやりと優しさを身につけましょう。

問い合わせ 人権教育課 ☎86-8024